

5月29日から 経腸栄養ポンプが変わります！

栄養剤の持続投与に使用している経腸栄養ポンプが廃番し修理不可能となるため各メーカーのデモ機などを試用し検討した結果、新型の「カンガルーJoy ポンプ」に決まりました。専用チューブの扱い方など使用方法が変わるため5月23日と25日に3回使用説明会を開催します。実際に病棟で患者さんへ使用する前に、説明会へ参加し注意点などを確認していただきますようお願いします。

カンガルーJoy ポンプ



栄養剤投与（イメージ）



《使用説明会 日時》

全部署 5月23日（火） 17：30～18：30

会場：エントランスホール

病棟① 5月23日（火） 14：00～14：30

会場：3西・HCU

病棟② 5月25日（木） 14：00～14：30

会場：5東・ICU

	缶タイプ栄養剤	バッグタイプ栄養剤
	エンシュア・エンシュアH エネーボ 	CZ-Hi・メイバランス 1.5・ペプタメン リーナレンLP/MP・ラコール 
特 徴	栄養剤を入れる袋が必要	直接栄養バッグに接続可能
<u>ポンプ</u> 使用時 (専用チューブを 使用する)		
<u>ポンプ</u> 使用しない時		

★★★★★★★ その他 ★★★★★★★

バッグタイプ栄養剤の導入に伴い、医師からの指示内容によっては 栄養剤のロス（栄養剤を破棄する）や わざわざ使い捨てバッグ又は栄養ボトルを使用しなければならない事例が発生しているようです。ロスもなく、柔軟な対応により解決できそうな事例もあるため、少しご紹介します。

事例①

栄養剤投与開始します。
投与初日だから CZ-Hi 100ml×3回で。



CZ-Hi は1袋200ml入りだから
100mlは破棄しないといけないなあ・・・



解決策！

投与初日は CZ-Hi 200ml 入り 1袋を4時間かけて (50ml/h) 投与してみてもいいか
でしょうか？ 栄養剤のロスもなく、患者さんの消化管などへの負担も少ないですよ。

事例②

CZ-Hi を増量します。
200ml×3回→200ml×4回で。でも、リハ
ビリさせたいからやっぱり回数はそのまま、
1回量を300mlへ増量します。



CZ-Hi は1袋200ml入りだけど、衛
生的な問題で CZ-Hi の袋に増量でき
ないし。栄養ボトル使うしかないかあ・・・



解決策！

バッグタイプ栄養剤をわざわざ栄養ボトルに移し替えるのは衛生的にも問題・・・

提案①総投与量を800mlへ増量する場合、200ml(1袋)-200ml(1袋)-400ml(2袋)
にしてはいいかでしょうか？栄養剤のロスもなく3回投与が可能です。

1回の投与量を増量困難な場合は・・・

提案②4回目を準夜帯に投与する「夜間投与」にしてみてもいいかでしょうか？

もし患者さんが夜間、チューブによる拘束感を感じる場合は・・・

提案③早朝～20時までには終わるよう投与プランの見直しをしてみてもいいか
でしょうか。

●投与量や投与プランで悩んだ時は、いつでもNSTへご相談下さい●

